



図書館で調べよう

本・インターネットを使った調べかた
—映画を中心に—

平成30年10月25日
埼玉県立久喜図書館
情報・地域協力担当



本日の予定

- ◆ インターネットの情報と本の情報
- ◆ インターネットで調べる
- ◆ 参考図書で調べる
- ◆ さらに調べる
- ◆ 映画について調べる

1. インターネットで調べる情報と本で調べる情報の違い

①情報の速報性

【インターネット】

- ・情報が早く掲載される
- ・情報の更新が早い
- * ニュース、統計情報等、最新の情報を得たい時に便利

【図書】

- ・刊行までに時間がかかるため、新しい情報をすぐに得ることは困難
- ・刊行された時点で、情報のタイムラグがある。

②情報の正確性

【インターネット】

- ・誰でも簡単に情報を発信することができる
- ・匿名で発信されている情報も多い
- ・正確でない情報が紛れている可能性がある

【図書】

- ・著作者、編集者、出版者が責任をもって制作している
- ・複数の目で確認されているため、内容の信頼性が高い

③情報の蓄積性

【インターネット】

- ・情報が突然削除されている場合がある

【図書】

- ・内容が改訂されても古い版が残っていれば、過去の情報を確認することができる

2. インターネットで調べる

① インターネットで調べた方がよい例

- ・団体・企業・施設などの情報
- ・催し物などの最新情報
- ・最新の法令の情報
- ・鉄道の乗り換え案内、時刻表
- ・テレビ番組の情報
- ・商品等の口コミ情報
- ・取扱説明書
- ・郵便番号
- ・図書館資料の所蔵情報
- ・あいまいな情報の確認 など

②インターネット情報の見わけかた

ア 作成者、管理者は誰か？
(個人、企業、大学、官公庁)

ドメインの確認

〇〇〇ac.jp (大学など)

〇〇〇co.jp (企業など)

〇〇〇go.jp (政府機関)

〇〇〇lg.jp (地方公共団体)

イ 最終更新日はいつか？

- ・ 古い情報が更新されていない場合もある
- ・ 調査で、参考にした場合には、必ず最終確認日を記入する

(例) ウェブサイトの最終アクセス日は〇〇年××月△△日

③検索エンジン

インターネット上に無数に存在する情報源の中から、求める情報にたどり着くための検索サイト

ア ヤフー Yahoo! JAPAN

日本を代表するポータル・検索サイト。

「ウェブ」「画像」「動画」「知恵袋」等目的に応じた検索が可能。

<http://www.yahoo.co.jp/>

イ グーグル Google

インターネットで情報を検索する際の定番的网站。

検索結果は、PageRank技術により関連性の高い順に表示。

Googleマップ、Googleニュース、Googleブック検索など話題性のある豊富なサービスを展開。

<http://www.google.co.jp/>

④ウェブサイトを知るための資料・情報

- 『調べるって楽しい！;インターネットに情報源を探す』
(大串夏身著 青弓社 2013)
- 『インターネットで文献検索 2016年版』
(伊藤民雄著 日本図書館協会 2016)
- 《調査・研究に役立つリンク集》 (埼玉県立図書館)

https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/reference/link_site.html

- 《リサーチ・ナビ》 (国立国会図書館)
<http://rnaivi.ndl.go.jp/rnavi/>

3 参考図書で調べる

①参考図書（reference books）

言葉の意味や人物について調べたり、特定の情報を調べるために利用する資料

辞書、事典、年鑑、図鑑、地図、統計書、白書、索引など

『図書館用語辞典』（図書館問題研究会編 角川書店 1982）

主な「じてん」

辞典【dictionary】：文字または語を集めて一定の順序に従って整理・排列し、その読み方・意義・語源・品詞名・表記法・用法（例）または熟語などを説明したもの。辞書に同じ。

国語辞典・英和辞典など

事典【encyclopedia】：事柄を集めてその一つ一つに解説をほどこした書物。ことばの解説のほかに、事物の起源・由緒・来歴まで加えて解説したものを、内容の説明に便利な順で収めたもの。

百科事典・歴史事典・人名事典など

②事典・辞典をうまく使うには

- まえがき、あとがき、凡例を読む
（情報の収録範囲の確認）
- 索引を使う
- 複数の事（辞）典を使う
- 新旧の事（辞）典を使う
- 一般の事（辞）典から特殊の事（辞）典へ

③事典・辞典を調べるための資料・情報

- 『日本の参考図書』（日本図書館協会 2002）
- 『レファレンスブックス;選びかた・使いかた 三訂版』
（長澤雅男、石黒祐子共著 日本図書館協会 2016）
- 『辞典・資料がよくわかる事典：読んでおもしろい』
（深谷圭助監修 PHP研究所 2007）
- 《リサーチ・ナビ》（国立国会図書館）

<http://rnaui.ndl.go.jp/rnaui/>

4 さらに調べる

① 類縁機関

専門機関の情報を得たい時に便利

https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/link/link_sub.html

② レファレンスサービス

図書館の資料を使って、資料や情報を探すお手伝いをするサービス

【埼玉県立図書館のレファレンスサービス】

https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/reference/attention.html

5 映画について調べる

インターネット

- 《日本映画情報システム》 (<http://www.japanese-cinema-db.jp/> 文化庁)
- 《日本映画データベース》 (<http://www.jmdb.ne.jp/> 個人作成)
- 《映画データベース—allcinema》
(<http://www.allcinema.net/prog/index2.php> スティングレイ)
- 《K I N E N O T E》 (<http://www.kinenote.com/main/public/home/> キネマ旬報社)
- 《映連データベース》 (<http://db.eiren.org/> 日本映画製作者連盟)
- 《国立映画アーカイブ》 (<http://www.nfaj.go.jp/> 国立映画アーカイブ)

図書

NDC分類 778

- 『映画・音楽・芸能の本全情報 2000-2004』
(日外アソシエーツ 2005)
- 『映画・演劇人物研究文献目録』 (日外アソシエーツ株式会社／編
日外アソシエーツ 2010)
- 『外国映画原作事典』 (スティングレイ／共編
日外アソシエーツ／共編 東京 日外アソシエーツ 2008)
- 『日本映画原作事典』 (スティングレイ／共編
日外アソシエーツ／共編 東京 日外アソシエーツ 2007)
- 『映画年鑑』 (キネマ旬報社 年刊)
- 『映画館名簿』 (日本映画製作者連盟配給部会編 キネマ旬報社
年刊)

- 『世界映画大事典』(岩本憲児／編 奥村賢／編
日本図書センター 2008)
- 『事典映画の図書 1897年から1985年までの
映画書誌集成』 (辻恭平／著 凱風社 2009)
- 『映画の賞事典』 (日外アソシエーツ株式会社／編
日外アソシエーツ 2009)
- 『外国映画人名事典 女優編』 (キネマ旬報社 1995)
- 『外国映画人名事典 男優編』 (キネマ旬報社 1997)
- 『現代日本映画人名事典 女優編』 (キネマ旬報社 2011)
- 『現代日本映画人名事典 男優編』 (キネマ旬報社 2012)

メモ

